


日本バプテスト連盟  
憲法改悪を許さない  
私たちの共同アクション

# わたしたちのひとつこと

2015年8月19日 No.6

さいたま市南区南浦和 1-2-4 日本バプテスト連盟



**ACTION  
for  
PEACE**



おんじ

霊水キリスト教会

先の戦争で目の前で愛する家族を殺された人々がまだ健在です。日本以外のアジアの人びとも戦争の悲惨さ、悲しみを忘れていません。私たちは、戦争の加害者であったことを忘れて戦争に加担する国にはなれません。平和憲法は私たち日本の永遠の誓いなのです。



富田尚達

児湯キリスト教会

義と平和はキリストの愛によって成立している事を忘れてはなりません。一人ひとりの個が神さまによって生かされていることを今の日本の政権は見逃がしています。“平和の結び合わせる力をもって、み霊の調和を守ることに熱心になりなさい。(エペソ人の手紙4の3・詳訳聖書より)



富田妙子

児湯キリスト教会

私は83才の老婆です。まだ若い頃第2次大戦の最中に青春を過ごしました。いかに戦争が悲惨な物か原爆がむごたらしいかを体験しております。この何十年平和に暮らしているのが日本国平和憲法にあることをしみじみかみしめております。絶対に平和な

時代が続くことを希求します。憲法第9条を大切にしていきたいです。



K. K.

品川バプテスト教会

今のこの平和は、当たり前のように思っていました。けしてそうではなく、また、平和は与えられるものではなく、創り出していかなければならないものだということを、ルワンダMSTに参加して学びました。戦争は絶対にしてはなりません。憲法9条は何があっても守らなければなりません！



塚田雅子

恵バプテスト教会

魚雷の攻撃で轟沈

主人は海軍の特攻船団に加わって南方の島々に武器弾薬食料の輸送に当たっていたが、ベトナム沖で魚雷の一撃で機関部は脱出できず、甲板に居たため、海に飛び込み重油を飲みつつ漂い、運よく近くの船によって助けられた。船の生存者はわずかで、漂流しても助けられない事が多く、戦後、毎年忘れられない。



野口伊津子  
豊橋キリスト教会

ミカ書に、彼らはその剣を鋤にその槍を鎌に打ち直し、国は国に向かって剣を上げず二度と戦いのことを習わないとあります。安倍内閣が進めている集団的自衛権も日本を戦争に巻き込む道を開くものです。前の大戦で負け、電灯の黒い覆いが外された時の平和な気持ちを忘れず、憲法を守ってきました。憲法改悪に反対です。



大濱健嗣  
篠栗キリスト教会

集団的自衛権の行使容認がなされれば、憲法9条は空洞化してしまいます。戦後70年に及ぶ平和国家としての歩みを覆してはなりません。また特定秘密保護法にも反対です。一人のキリスト者として、日本人として、憲法改悪に断固反対いたします。



草刈祐子  
岡山バプテスト教会

『戦争に巻き込まれないために、戦争をすることにします』なんておかしいです！暴力から平和は生まれませんし、暴力で守られる「正義」とは一体何なのでしょう。次の世代のためにも、私は平和を叫び続ける石になり、憲法改悪を許さない。



松野五郎  
大阪旭伝道所

戦後70年現行憲法のお蔭で世界のどの国からも攻められることはなかったのです。戦争のできる改憲ではなく、むしろこの戦争放棄の憲法を世界中に広めることを強く主張しましょう。戦争がどれだけ悲惨なものか、今日の世界の例を見るまでもないでしょう。特に原爆を2度受けた国民として。



阿部秀次郎  
昭島めぐみ教会

50年前自衛隊の友人は、ソ連の脅威をあげ、親をも銃を向けると議論しました。現政権は中国、北朝鮮を脅威としています。憲法を守り忌憚のない外交の中で、隣国との関係を保つことによって日本は守れます。世界の経済よりも国民の将来を約束する国、沖縄の基地廃絶こそ私の夢です。現憲法を大切に！



鈴木映子  
静岡キリスト教会

彼らは剣を打ち直して鋤とし、槍を打ち直して鎌とする。国は国に向かって剣を上げず、もはや戦うことを学ばない。(イザヤ書2:4)  
5月14日集団的自衛権が閣議決定され、いよいよ日本が戦争ができる国へと歩みだそうとしていることに断固反対する。世界中が話し合いによる平和を実現できるように主の導きを祈るのみ。



小山剛

筑波バプテスト教会

安倍政権は国民の意見を無視して日本を勝手に戦争する国に変えてしまった。私は武器輸出に反対ですし、自衛隊の派兵を許して泥沼の戦争へと落ち込むことも反対です。クリスチャンとして人を殺すことに反対です。他国との争いを武力以外の手で解決したく思います。「平和をつくる者は神の子どもと呼ばれる。」



松延昌子

鳥栖バプテスト教会

戦後 70 年周年、世界の政治情勢はどんどん変わっています。でも日本は平和国家として頑張ってきました。それは憲法の名のもとに集団的自衛権が止められているからではないでしょうか。私も学校で広島原爆や長崎原爆のことを人権学習で教えてきました。もっと子どもたちに教育でしっかり教え、平和と命の尊さを学んでほしいと思います。



@ s t a r

品川バプテスト教会

1. 目標を目指して、ひたすら走ること（生きる）
2. 未来の希望に燃えているとき
3. 永遠のテーマ

平和とは 1. 2. 3



秋山義也

相模中央キリスト教会

6月に沖縄に行きました。集団自決の強要があったのか。従軍慰安婦があったのか。歴史の真実性をおおい隠そうとする力に恐怖を憶えました。負の歴史、加害者の歴史をしっかりと受け止め、次の世代に語り継いでいく1人でありたいと思います。教会が今こそ「世の光、地の塩」として立つことができますように。



秋山 愛

相模中央キリスト教会

平和をつくっていくことができますように。戦争が怖い。見知らぬ誰かが死ぬのが怖い。身近な誰かが死ぬのがもっと怖い。被害者になるのも加害者になるのも絶対嫌です。



穴井曜子

相模中央キリスト教会

原爆の地獄図に終わったあの夏から70年、日本国憲法は踏みにじられた。祖国は今再び戦争する国になろうとしている。私は戦争の悲惨を知っている。若者達を殺し合いの場に送り出すのは嫌だ。断じてNO！。連帯して声を上げよう。結集して行動しよう。83歳の熱い夏、一老婆の切なる祈りと願いです。



長谷川ふみか  
相模中央キリスト教会

いつもイエス様から心の平安をいただきましょう。そして赦しあって、平和に生きましょう。歌いつつ喜んで♪



穴井曜子  
相模中央キリスト教会

私は信じる。いずれ人類は戦争によらない紛争解決の道を手にする日が来ると。人は罪におちたが赦しと新生の希望がある。しかも原初人は神にかたどって創造された。神の愛と知恵。忍耐と希望。刻まれた印は今も内にある筈だ。

信じて力を尽くそう。人類の希望「日本国憲法」を世界に輝かし続けるために。



江原都代子  
相模中央キリスト教会

子どもの頃、戦争は格好いい、兵隊さんありがたいと素直に思っていた。「命と財産」を守る為、一億人が火の玉となって戦ったが、結果は守るどころか幾百万人の人生と生命と財産がうばわれた。これが戦争だ。今 時代が変わったことを理由に再び同じ言葉が横行している。戦争では決して平和は訪れない。ノーモア戦争。



川勝高宏  
相模中央キリスト教会

川平朝清さんの講演から「あなたは安倍首相のために祈ってますか」との問いかけを

受けました。これからは《為政者のため》ではなく《安倍首相のため》に祈りましょう。そしてその祈りを原動力に足を一步前に出し声を上げて『戦争法案反対』の意思表示をしなければ政治は変わらないと思います。



対田順明（相模中央キリスト教会）

太平洋戦争は軍部トップの詭弁で突入しました。今の安保法制も為政者の詭弁が展開されています。同盟強化は果たして抑止力強化になるのでしょうか。

マスコミの報道だけを鵜呑みにしないで、様々な情報に関心をもって平和を祈っていききたいと思います。



対田澄子  
相模中央キリスト教会

人間は罪深い。だからイエスに従い、武力でない対話、和解を実現しましょう。今からでも遅くない。世界中の軍事費を全て平和のために使うよう変えていきましょう。



ふじおか さとし  
相模中央キリスト教会

十かいに人を殺すなど書いてある。だから、人を殺してしまう戦争は絶対にしてはいけない。もし戦争をすると、まったく関係のない人たちも戦争にまきこまれる。ぼくは、人を殺したくない。



ふじおか あいこ  
相模中央キリスト教会

つみをおかしてはいけません。せんそうでひとをころすのはつみです。



F  
相模中央キリスト教会

自分の子ども時代と比べて、今、戦争は急速に遠いものとされた感がある。

刺激が強いから不愉快だからと理由がつけられ、戦争の現実を知る機会が与えられない。この国に生まれて戦争のことを知らないことは恥だと思う。

知らないと同じ過ちを繰り返してしまう。主よこの国に過去と向き合う勇気を与えてください。



山川許子  
相模中央キリスト教会

戦争はいやです。

私は、自分の息子に無駄死にされたくありません。人殺しになって欲しくもありません。戦争を起こさない唯一の方法は、国を挙げて「戦争は二度としない」と宣言することしかありません。70年間日本国民を守り続けた「憲法9条」をどうかいじらないでください。



中村清史  
相模中央キリスト教会

国民の声を無視して安保法案の可決を急いでいる安倍政権、その結果は自明です。今や無差別殺戮テロ（それを生み出した背景ははっきりしています）や 核・細菌ウイルス・化学兵器など従来とは予想出来ない手段があつて武力の行使は許されません。70年も続いた平和の道を守ることを固く誓い、祈りましょう。

N. F  
相模中央キリスト教会



子どもの頃、学校で教わった「過去の」「もう二度と繰り返されるはずのない」戦争が、今のように現実味を帯びたものになろうなどとは想像だにできなかった。現代の子ども達に、キリストの平和を伝え、守り残していく責任は私達大人にある。主のつくられた人の命を国が奪うような世の中にしてはならない！



M. Y  
相模中央キリスト教会

憲法9条が守られますように祈ります。そのために、行動をおこして下さっているお一人お一人に、神様の守りがあります様に祈ります。国の政治をまかされている人々が、神様の御心にかなう平和を実現するために働かれる様に祈ります。



E. Y

相模中央キリスト教会

憲法9条が守られ、平和な日本を築かせてください。憲法9条を改悪しようとしている人の意見でなく、憲法9条を守ろうとしている国民の声を政治家に伝えてください。というのが私の毎朝の祈りの一つです。神様は、日々祈りに応えて下さっています。平和の主よ、日本に真の平和を与え給え。



K. K (相模中央キリスト教会)

神様のつくられた命。すべてのひ

との命は尊い。決して人が人を殺してはならない。憲法を改悪し、戦うことの出来る国にする戦争法案に断固反対します。

イエスは言われた。「剣をさやに納めなさい」マタイ26：52



K. K

相模中央キリスト教会

神様からいただいた大切な私達の命を、どんな理由があっても自らの手で奪い奪われる危機を招くことは、神様を冒瀆する者で悲しみの限りです。絶対に許されません。未来の子供達に平和な時代を渡す為に、武力でなく紛争が解決できますよう大切な今です。日本、世界、地球上に平和が参りますように心から祈ります。



◎あなたのひとことをお寄せください。教会に送付してありますはがきをご利用ください。ホームページからも用紙をダウンロードいただけます。

E メール：[hitokoto@bapren.jp](mailto:hitokoto@bapren.jp) でもお受けいたします。